

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先 0250-24-5700

年度	令和3年度		
施設名	新潟市新津鉄道資料館	所管部・課	文化スポーツ部歴史文化課
施設の設置目的	鉄道に関する資料を保存し、及び公開に関することにより、新潟市と鉄道との関わりについての市民の認識を深めるとともに、市民文化の向上に資することを目的にします。		

当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	R3.7.2
歳入	11,631	正職員	3(1)	修正日	
歳出	18,434	会計年度任用職員	19	評価日	

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価
			項目	H30実績	R1実績	R2実績	R3目標				
1	市民	基準利用者数の達成	年間入館者数(単位:人)	60,107	61,859	34,445	36,000		昨年度達成できなかった、36,000人を再度目標としています。	特別展「瀬古龍雄写真展II - 新津・新潟の蒸気機関車」ほか	
2	市民	企画展, 催し物の充実	企画展, 催し物実施数(単位:回)	44	39	19	27		昨年度達成できなかった、27を再度目標としています。	鉄×フォト 鉄道七夕 鉄道書初め など	
3	業務財務	新津商店鉄道街協同組合連合会など他団体・他施設との協働	鉄道関連グッズの売上金額(単位:円)	5,217,082	4,948,666	3,090,780	3,000,000		年により客単価が変動していることから、昨年度と同じ目標数としています。	販売促進ポップの設置	
4	人材	情報共有と人財育成	研修など実施数(単位:回)	4	4	4	4			コンプライアンス研修 機器操作研修 など	
5											
6											
7											
8											
9											
10											

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
<p>新型コロナウイルスの影響で、人が密となるイベントや展示ができなかったり、全国的に人の流れが制限されていたりすることから、R3年度も来館者数を前年同様に低く見積もっています。そうした中でも、新津・新潟の鉄道文化を常設展や特別展などで発信し続けることと、地元商店街や観光協会との協力を継続することで、その後の来館者数や交流人口拡大につながるよう努めます。</p>	